



門司大翔館高等学校

学校教育目標

自主的精神に満ち、誠実さと努力に裏付けられた実力を
尊ぶ、たくましく心豊かな創造者を育成する。



「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善と評価の見直し

環境づくり

全普通教室へのプロジェクト設置



⇒ 多くの授業でICT機器を活用

電子黒板の活用

⇒ 発表や探求活動に活用

カリキュラム・マネジメントの実施

⇒ 多様な進路に対応した教育課程の策定

授業づくり

考查以外の評価方法の導入



【Com.英 I】
スピーキングテストの実施 → 評価
【その他の教科・科目】
定期考查問題の中に論述問題や
考察問題の導入

⇒ 主体性や思考力・判断力・表現力
も評価

相互授業参観の実施



目的を持った授業参観
を可能にするために、
ワークシートを活用



⇒ さらなる授業改善へ

職員研修の充実



・オンライン授業に
関する研修
・ICT機器活用の
ための研修

⇒ 「主体的・対話的で深い学び」の実現

成果

「主体的・対話的で深い学び」の実現

国語総合

グループ学習 → プロジェクタを使用
(クラスでの共有)



コミ英Ⅲ

内容理解を深めるための調べ学習
→ 発表

化学

Teach & Study

～誰もが先生に～

全生徒が一斉に問題に取り組む
→ 早く解き終わった生徒が
先生役となり、全員が正解
するまで互いに教えあったり
質問しあったりする制度

⇒ 学び合いの実現

総合的な探求の時間 SDGsについてグループでの 探求活動



講演、調べ学習、学習内容の共有
→ 来年度6月 全体発表